

平成 17 年 11 月 11 日

土木学会鋼構造委員会 小委員会活動報告

小委員会名 (分科会名)	浮体橋の研究小委員会 (第 2 期)	委員長 (分科会長)	渡邊 英一	連絡幹事	山本 広祐
活動予定期間	平成 15 年 2 月 ～ 平成 18 年 3 月 (約 3 ヶ年)				
活動の目的	国内および諸外国の事例調査研究を継続して行うとともに、第 1 期の活動で取りまとめた「浮体橋の設計指針 (案)」を、より厳しい設計条件、幅広い構造形式にも適用できるよう高度化を図る。				
これまでの活動状況	<p>第2期 第 1 回小委員会 H15. 2. 24 ～ 第 9 回小委員会 H17. 3. 28 → 小委員会活動は実質的に終了</p> <p>H17. 4 以降は、鋼構造シリーズ「浮体橋の設計指針」の出版作業に移行</p> <p>H17. 6. 16 (京都大学) 第 1 回校正 WG 開催 (原稿とりまとめ方針) H17. 7. 26 (京都大学) 第 2 回校正 WG 開催 (原稿一次案作成) H17. 9. 16～17 (中電技術コンサルタンツ研修所) 第 3 回校正 WG 開催 (校正作業) それぞれの校正 WG に先立ち、委員各位への原稿確認・修正を依頼し、WG にてこれらの意見を反映した。</p>				
今後の活動計画と目標とする成果	<p>次回校正 WG H17. 10. 20 (京都大学) 原稿の最終確認とシンポジウム開催内容の検討 原稿完成 H17. 11. 15 頃 印刷完了 H17. 1. 31 頃</p> <p>シンポジウムの開催予定 H17. 2 頃を予定、場所は土木学会講堂</p>				
その他					